

テーネ・ザールの秋

- J.S.Bach ●イタリアン協奏曲
●無伴奏パルティータ第2番より「シャコンヌ」
●ヴァイオリンとオブリガードチェンバロのためのソナタ
BWV1017 c-moll
- A.Vivaldi ●四季より「秋」 Op.8 no.3



Birthday Joint Concert

時本さなえ & 大杉恵子

バロックヴァイオリン

チェンバロ

2017 11/23(祝/木)

15:00開演 (14:30開場)

入場料：¥3,000

お問合せ：テーネ・ザール ☎0744-47-1212

<http://tonesaal.com> tonesaal.web.fc2.com/





時本さなえ Tokimoto Sanae



神戸山手女子高校音楽科を経て大阪教育大学芸術専攻音楽コース、同大学大学院芸術文化専攻音楽表現コースで学び、その後ハンガリー国立リスト音楽院で研鑽を積む。在学中はリサイタルを開き、またカルテットメンバーとして「ブダペスト春の音楽祭」に出演する。

帰国後はモダンヴァイオリンと並行して渡邊慶子氏の元でバロックヴァイオリンを始め、2012年以降、度々渡欧しS・クイケン氏の教えを受ける。2016年には氏主催の「ラ プティットバンド サマーアカデミー」でコンチェルトのソリストを務めた。また、E.オノフリ氏やA.ペイエ氏、L.v.ダール氏らの指導も受ける。

2016年6月にはスペイン、Tuiにある大聖堂にてソロリサイタルを開く。

2017年以降にもバロックヴァイオリン、モダンヴァイオリン両方での活動を予定している。

第9回高槻音楽コンクール一般の部 第2位

第12回大阪国際コンクールアーリーミュージック部門 第3位

大杉恵子 Osugi Keiko



大阪音楽大学付属高校を経て、同大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を卒業。ウィーン国際音楽ゼミナールにおいて、W.パンホーファー氏のクラスを修了。チェコのノスティツ弦楽四重奏団とモーツァルトピアノ四重奏第1番、日本センチュリー交響楽団とベートーヴェンピアノ協奏曲第5番「皇帝」、関西フィルハーモニーとベートーヴェンピアノ協奏曲第4番、モーツァルトピアノ協奏曲第24番、奈良フィルハーモニーとモーツァルトピアノ協奏曲第20番、樫の木室内合奏団とバッハチェンバロ協奏曲第1番、等を共演。その他多種のコンサートに出演。故有賀のゆり氏にチェンバロの手ほどきを受け、バロック分野に活動の幅を広げる。チェンバロとピアノのプログラムでのリサイタルを実現。バロックトリオ、バロックダンス、ギターの岩永善信氏とのデュオ、ヴィオール・ア・ラ・モード等との共演を重ねる。テーネ・ザール開館後は、ホール運営と主催コンサートの企画、毎年2回ゲストを招いてピアノ、チェンバロでのジョイントコンサートを継続している。

日本チェンバロ協会会員 日本ピアノ指導者協会会員

奈良県音楽芸術協会顧問 樫原音楽協会常務理事

テーネ・ザールは近鉄大和八木駅前に平成20年11月23日に開館致しました。今年、満9歳を迎えます。毎年恒例になりましたバースディコンサートも9回目を迎え、今回は、初めての登場楽器バロックヴァイオリンの時本さなえさんと大杉恵子のチェンバロでバッハやヴィヴァルディの名曲を演奏いたします。それぞれの古楽器がテーネ・ザールの豊かな音響とどうマッチするのか？少しイタリアンなバロックで、しっとりとしたテーネ・ザールの秋の響きをお楽しみ頂けると幸いです。本公演は奈良県大芸術祭に参加し、多数のご来場をお待ち致しております。

